

修正案提案説明

自由民主党 自由民主党クラブ

一般会計補正予算(第8回)を修正する。

外郭団体統廃合等方針により、東大阪市環境保全公社の解散が決定し、その清算に伴う債務処理を行うため、十五億七千七百七十四万六千円の貸付金の債権を放棄し、その財源として第三セクター債の発行が提案されている。

しかしながら、発行すれば、当然利息が発生し、新たな負担が生じることとなる。

返済財源は、さらなる行財政改革を推進し捻出するとしているが、明確な項目は示されておらず、すべて市民負担となることは明らかである。

元々この債務は、市民がつくったものではなく、行政によるものであり、不要な利息を支払う第三セクター債を発行せず、財政調整基金により債権放棄の処理をすべきであると考え、修正する。

加えて、財政調整基金への返済は、すみやかに新たな行財政改革によりもどすよう指摘する。

討論

日本共産党

保育士の配置基準等を定める条例については、公立を民間基準に引き下げる基準となっていること、下水道事業に地方公営企業法の全部を適用する関係条例の整備については、体制整備や災害への対応など、重要課題が明確ではないため、総合体育館及びびすスポーツホール、東体育館及びふれあいホールを民間業者へ指定管理することは、社会教育施設としての役割が妨げられかねず、また、過去の実績では効率的な運営とはなっていないことからこれらについては反対する。

また、環境保全公社を解散し、清算に伴う処理すべき債務、約十六億円を新たな借金で市民負担とする第三セクター債の発行に反対し、財政調整基金により債務処理をする修正案に賛成する。

また、今議会中に公共施設マネジメント推進関連計画素案が示され、公共施設の統廃合や総量抑制などが盛り込まれているが、議会や市民に計画素案の根拠を示し、十二分に審議をしてから方針決定すべきである。

請願・陳情

次の請願は、所管の常任委員会で審査され、また、陳情は所管の委員会へ回付されました。

◆請願(不採択となった請願)

▼東大阪市の子ども保育を保障する環境の整備を求める請願(継続審査事項)

件) 請願(閉会中の継続審査となった請願)

▼中学校給食の実施を求める請願(継続審査事件)
▼子どもの医療費助成制度の拡充を求める請願(継続審査事件)
▼より良い新療育センターの建設を求める請願(継続審査事件)
▼岩田保育所ならびに御厨

保育所における〇歳児、一歳児の定員に関する請願

◆陳情
▼花園中央公園の整備事業における未整備住宅地域立ち退きの早期実現について

財産区管理委員などの選任に同意

十二月二十七日の本会議

最終日において、議会は次の方の選任に同意しました。

財産区管理委員 (敬称略)
東野 貞夫
今西 金松
人権擁護委員
稲田 眞一
安西 勝美
今西 博嗣
西田 順子

今定例会で可決された主な補正予算の内容

◎平成24年度東大阪市一般会計補正予算(第8回) 補正額 8,557万2千円 (★債務負担行為を除く)

Table with 2 columns: Item Name and Amount. Includes categories like 動物指導業務経費, 太陽光発電推進経費, 中小企業省エネ設備改修支援事業, etc.

Table showing financial summary: 財源内訳. Includes 国庫支出金, 府支出金, 繰入金, etc., with arrows indicating changes from the council amendment.

上記補正予算の議会修正

◎財源内訳の更正
地方債: 第三セクター等改革推進債 15億8,690万円を減額
繰入金: 財政調整基金繰入金 15億8,690万円を増額